

広報用実績のまとめ

令和 4 年度

団体名	ふるさとの山、山道等を整備する会	代表者 会 長 月見伊津夫	記載者 庶務 本田卓治
所在地(市区町村名のみ)	美作市		
活動目的	小・中学校の校歌に歌われた山の山頂でツリークライミング教室を開催し眼下に広がるふるさとの景色を味わい、郷土愛を育むことを目的とする。		
団体の紹介	この会は、ふるさとの小学校、中学校の校歌に歌われた山々の山道整備を行い、ふるさと再発見を通じ郷土愛を育むことに寄与することを目的として、令和2年11月に結成され、当初会員は9名でしたが、活動の主旨に理解をいただき令和4年9月現在で12名と増員となりました。		
助成を受けての活動内容	<p>令和4年10月16日マルセン財団の助成を受け、「ツリークライミング体験会」を開催することができました。</p> <p>体験会当日は好天に恵まれ、小学生21名、保護者20名、指導員5名、会員他13名、合計59名の参加があり、貴重な山遊び体験の機会を提供し、けがもなく、無事体験会を終了することができました。</p> <p>参加の小学生からは全員が初体験であり、もっと楽しみたいという声もあり、今後は継続的に開催するイベントに位置付けできるように取組みたいと考えております。</p>		
助成を受けての成果	<p>山頂広場の整備の過程で支障木の伐採を行ったところ山頂の形状の変化に気づく人が意外に多く小学校以来登ったことがないとか、登った時に水晶のかけらを見つけたことがあるとか、今度登りたいとか関心を持った人が増えている。</p> <p>子供が山で遊んでいる姿を見るとうれしくなるとか声が寄せられた。</p>		
今後の活動の課題点	<p>関係者の理解と協力で整備できた1・6キロの登山道を末永く自然災害等から守り、手入れしてゆく地道な取り組みが必須となるため、その活動への理解をどう広げ、高められるかが課題と考えます。</p> <p>ふるさとの山を活用した魅力あるイベントの開催を目指したい。</p>		
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)			

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。
A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
写真・チラシ・パンフレット等をA4版1頁にまとめPDFもしくは、画像データでいただければ幸いです。